



『第19回 宮城野の里・田子のまちまつり』

利用者さんや来場者で盛り上がったお祭り

実行委員長 介護職 吉川 教輔



元気な子どもコーナー

今年は何年にもなく梅雨が長く続く中で、7月21日、19回目の宮城野の里・田子のまちまつりが開催されました。今回で田子のまちまつり開催のまじ合同としての開催も4回目を迎え、時々霧雨も降る天気にも関わらず、多くの地域の方々やご家族の方が来て下さいました。

ステージでは、「たごっこ」による「めだか」「常盤木学園OG」によるフラダンス、「鈴木教室」の民謡ショーを、宮城野の里、田子のまち、それぞれの会場で行いました(民謡は宮城野の里のみ)。利用者の皆さんやご来場者でいっぱいになった会場は梅雨空を吹き飛ばすほどの熱気に包まれていて、大変盛り上がりしていました。

子どもコーナーでは、ボールすくいや釣りゲーム、輪投げなどを催しました。こちらも近隣の子どもたちや、利用者の方や職員のお子様、お孫様で大盛況でした。

屋台コーナーでは、フランクフルト、ソフトクリーム、焼きそばやカレーライスに加え、今話題のタピオカドリンクも販売されました。

おまつりの最後は大抽選会です。会場となった宮城野の里デイサービスセンターのフロアいっぱいにお客様が入り、自分の番号と、ひとつひとつ読み上げられる番号が合っていないか皆さん確認していました。一等の空気が清浄器や、施設長賞のうまい船お食事券や缶ビールセットなど豪華賞品からマクドナルドの商品券など多数の商品を用意していましたが、やはり参加者が多かったため、皆には行き届かなく残念そうに帰っていくお客様も多かったのです。

今年も地域のボランティアさんをはじめ、宮城野高校の学生ボランティアさんたちなどにも支えられ、無事におまつりを成功させることができました。

来年は節目となる20回目のおまつりです。どんなでも参加できますので、他の事業所の皆さんも、ぜひ来年は参加してみませんか。お待ちしております。



盛り上がった大抽選会

連載 93

私の好きな憲法は何条?



坂総合病院 事務 藤井 裕幸

日本国憲法前文に、第25条基本的な権利と自由が、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。簡単に言えば奥が深い言葉です。

その時代時代において文化的な度合いを押し量ることは難しいこと。そして最低限度の生活の定義というのその人々の感覚に委ねられます。文化的で最低限度の生活を保障されることにより健康が担保されるのではないのでしょうか。

当然のことながら、お金がないと文化的で最低限度の生活はできません。

健康も維持できません。しかしながら、年収200万前後で暮らしている労働者の方がたくさんいらっしゃる。月収換算すると15万~17万というところでしょうか。税金や保険料・年金を引かれると手取りは10万~13万あれば良い方で、家賃や水道光熱費を引いたら7万~9万ほどでスマホ代を支払うと6万~8万。食費を切り詰めていたってどんな文化的な生活ができるのでしょうか。

文化的な生活なので、食は健康を維持するた

めには必要な根幹です。しかし、食費を抑えるためにマーガリンやキャノーラ油、食品添加物入りの何かが甘んじて摂る。砂糖は脳に必要なエネルギー源ですが、糖質の大好物らしいです。放射能と同じで直ちに影響はありませんが近い将来健康に影響することはコミットされます。

竹中平蔵って御存知でしょうか。小泉内閣にいたことがあり、日本の

労働環境を悪化させた張本人です。是非ググって調べて下さい。これだけ我田引水を地で行っているのもすごいこと。否、最近の政権の常套手段はなんの疑問もないのです。森友問題で白を切り通し、こっそり日本の水道を海外の民間に委託できるようにしたり、年金で株を買って支えた挙句額を下げる・支給開始年齢を上げる。老後2000万円必要という試算も都合が悪いので認めませぬ。果たして日本政府は本当に日本人のため政府なのではないか?

あなたの基本的な権利は

第18回 組合員交流集会 300人を超える参加で大賑わいだった交流会

県南医療生協 事務 佐久間 智子

夏の日差しが眩しい7月27日、槻木生涯学習センターにて、第18回組合員交流会が行われました。今年300人を超える参加者が集まりました。

午前の講話の後は、昼食をはさんで午後の分科会へ移りました。①映画

この交流会は、実行委員会が毎年企画し、楽しく集って地域の輪をひろげよう!をテーマに開催しております。今年も特に、各支部頑張ってお呼びかけして下さったおかげで、過去最高の300人を超える参加となりました。

今後もこうしたイベントで地域のみなが集まって、楽しい時間をみんなで一緒に作っていきたいと思います。

「国内外のデータを元に、丁寧な説明のために作った」、小幡先生の考えもすっかり伝えて下さったお話で、とってもわかりやすかった!」来て良かった!とすこく勉強になった。と大好評でした。

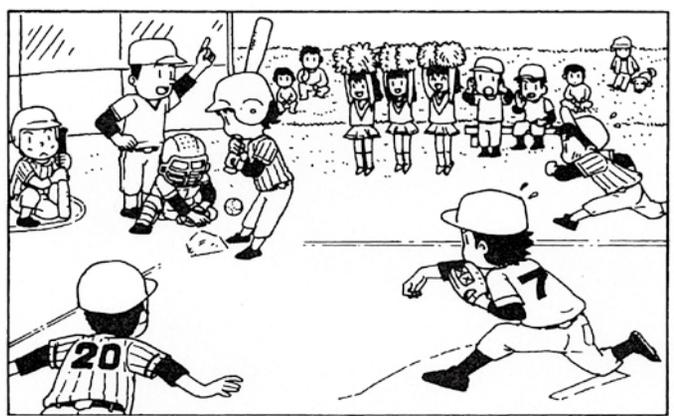
この交流会は、実行委員会と組合員さんが一緒に汗を流して準備にかかっている時間も、共同組織の活動の中で大切な時間だと感じます。

みなさんがそれぞれ役割を担って頑張ってくれました。日頃一緒に活動することができない職員も、こうしたイベントで、理事や組合員のみならずと交流できます。

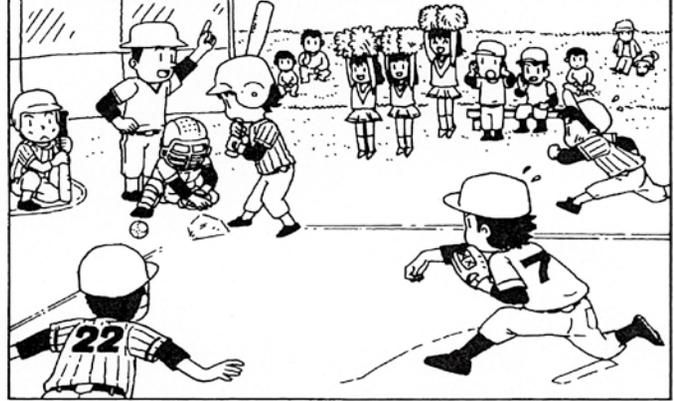
成功させることができました。来年は節目となる20回目のおまつりです。どんなでも参加できますので、他の事業所の皆さんも、ぜひ来年は参加してみませんか。お待ちしております。

そして健康チャレンジでは、正しいラジオ体操と脳トレでリフレッシュ。40人ほどの参加で、体を動かして健康づくりに励みました。最後までみなさん元気に参加されていて本当に良かったです。

300人の元気な笑顔が溢れていました!



7つのマチガイ [問題]上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります!どこでしょう? (作・野上和彦)



クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。フックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。「声」の欄に掲載させていただきます。応募資格: 随時・パート含む県連職員。締切: 9月15日当日消印有効。発表: 10月1日号。7月1日号答え「てんきよほ(天気予報)」。当選者応募総数19件。当選者: 土村まこと/坂総合病院、中里朋子/長町病院、三川孝子/乳癌ケアセンター、吉岡文/泉病院。(敬称省略)